

家康公記念杯第8回清水スーパーシニアサッカー大会 大会要項

1. 目的 生涯スポーツとしてサッカー競技を通して高齢者がいつまでも健康でいきいきと活動し、地域社会の活性化を促すと共に、シニアサッカーの一層の普及発展を促進する。併せて全国の仲間との親睦を図ることを目的とした下記「大会宣言」の実現を目指して、家康公記念杯第8回清水スーパーシニアサッカー大会を開催する。

【大会宣言】

我々は、家康公記念杯第7回清水スーパーシニアサッカー大会開催時に、代表者会議において採択された大会宣言をここに発表致します。

- <1つ> 生涯サッカーを目指し、サッカー文化の構築に貢献する。
具体的には、全国スーパーシニアサッカー大会の開催を目指す。
- <2つ> サッカーを通して全国の仲間と交流し、地域の活性化に貢献する。
具体的には、高齢者の健康・安全・生きがいを組織的に支援する。

平成22年3月21日

家康公記念杯第7回清水スーパーシニアサッカー大会 代表者会議

2. 名称 家康公記念杯第8回清水スーパーシニアサッカー大会
3. 主催 一般財団法人静岡県サッカー協会・NPO法人清水サッカー協会
4. 主管 一般財団法人静岡県サッカー協会中東部支部シニア部・NPO法人清水サッカー協会シニア部
5. 後援 笹川スポーツ財団、静岡市、静岡市教育委員会、(財)静岡観光コンベンション協会、静岡市国際交流協会、(財)静岡市体育協会、静岡市サッカー協会、静岡商工会議所、静岡市清水医師会、清水ホテル旅館組合、読売新聞静岡支局、報知新聞社静岡支局、静岡第一テレビ、静岡新聞社・静岡放送
6. 協賛 JAしみず、株式会社ミカサ
7. 期日 2011年3月19日(土)・20(日)
8. 会場 <O-60>チャンピオンシップの部 清水ナショナルトレーニングセンター (J-step)
エンジョイサッカーの部 清水総合運動場陸上競技場、J-step
<O-69>ロイヤルゲームの部 清水蛇塚スポーツグラウンド
<式典会場>代表者会議 J-step 大会議室
開始式 J-step 西グラウンド
閉会式(表彰式) J-step 西グラウンド、清水総合運動場陸上競技場、清水蛇塚スポーツグラウンド南グラウンド
9. 参加資格 <O-60の部>(財)日本サッカー協会、シニア種に登録したチーム及び選手で
1951年(昭和26年)4月1日以前生まれの選手(60歳以上)
<O-69の部>(財)日本サッカー協会、シニア種に登録したチーム及び選手で
1942年(昭和17年)4月1日以前生まれの選手(69歳以上)
*健康管理のため、同一選手がO-60、O-69の両方の部に登録し、出場することはできない。
10. 参加チーム <O-60>チャンピオンシップの部 12チーム
<O-60>エンジョイサッカーの部 11チーム
<O-69>ロイヤルゲームの部 12チーム
11. 競技方法 <O-60>チャンピオンシップの部
(1) 12チームが4ブロック(3チームずつ)に分かれて予選リーグを実施し、各チーム2試合を行う。その後、各リーグ1位チームによる決勝トーナメントを実施し、準決勝、決勝を行う。各リーグ2位、3位同士の1回戦のみのトーナメントを実施する。
(2) 試合時間は40分とし、インターバルは5分間とする。ロスタイムは、とらない。(20分-5分-20分)
(3) 予選リーグ順位は、勝ち点(勝ち3、引き分け1)により決定する。同点の場合は、得失点差、総得点、対戦チームの勝者、抽選の順により決める。
(4) 決勝トーナメントの優勝チームに家康公記念杯を授与する。

<O-60>エンジョイサッカーの部>

- (1) 11チームが2ブロックに分かれてリーグ戦(各チーム3試合)を行い、ブロック優勝を決める。順位は、勝ち点(勝ち3、引き分け1)の合計により決定する。同点の場合は、得失点差、総得点、対戦チームの勝者の順により決める。
- (2) 試合時間は40分とし、インターバルは、5分間とする。ロスタイムは、とらない。

<O-69>ロイヤルゲームの部

- (1) 12チームが2ブロックに分かれてリーグ戦(各チーム3試合)を行い、ブロック優勝を決める。順位は、勝ち点(勝ち3、引き分け1)の合計により決定する。同点の場合は、得失点差、総得点、対戦チームの勝者の順により決める。
- (2) 試合時間は40分とし、インターバルは、5分間とする。ロスタイムは、とらない。

12. 競技規則 (1) 大会実施年度の(財)日本サッカー協会の競技規則を準用する。
13. 大会規則 (1) 使用球は(財)日本サッカー協会公認軽量5号球(株式会社ミカサ提供)とする。
(2) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。それ以降の処置については本大会規律委員会で決定する。但し、退場者の補充を認める。
(3) 本大会期間中、警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
(4) 選手交代の人数制限はなく、再度の入場も可能とする。
(5) チャージやスライディングタックルは、全て反則とし、直接フリーキックとする。なお、スローインは、頭の上から投げても良い。
(6) 「プラスチック或いは類似の素材でできた最近のスポーツメガネ」以外は、使用禁止。
(7) 選手はスポーツマンシップとフェアプレーに配慮の上、他の種別、他の大会の手本となる試合を行うよう心がける。
(8) (財)日本サッカー協会の選手証の提示を求めることもある。

14. ユニフォーム

- (1) ユニフォームは正副2色(シャツ・ショーツ・ストッキング・GK用共)を参加申込書に記入すること。申込後のユニフォームの色、選手番号の変更は認めない。
- (2) 選手番号について、シャツの前面、ショーツにも付けることが望ましい。
- (3) ユニフォームに他チーム(各国代表・プロチーム等)のエンブレム等が付いているものは、着用できない。

15. 表彰

<O-60>チャンピオンシップの部	<O-60>エンジョイサッカーの部
優勝：表彰状・家康公記念杯	ブロック優勝：表彰状・優勝楯
準優勝：表彰状・準優勝楯	ブロック準優勝：表彰状・準優勝楯
3位：表彰状・3位楯	3位：表彰状
<O-69>ロイヤルゲームの部	
ブロック優勝：表彰状・家康公記念杯(優勝盾)	
ブロック準優勝：表彰状・準優勝盾	
3位：表彰状	

尚、家康公記念杯は、優勝チームの持回りとし、次回まで、優勝チームが保管する。

16. 参加料 全参加チームについて、1チーム当り20,000円とする。(当日会場にて徴収する)
17. 経費 大会参加にかかる経費は、全て参加チームの負担とする。
18. 配宿 全参加チームの宿泊先について、事前に参加チームの希望を実行委員会でまとめた上で、清水ホテル旅館組合傘下のホテル、旅館への配宿を依頼する。
19. 傷害補償 試合会場では応急処置のみ行う。参加チームは傷害保険にそれぞれ加入すること。
20. 健康調査票 全選手は、別紙「健康調査票」の提出を必ず事前に行う。代表者は、「健康調査票」をまとめ、選手登録書と一緒に提出する。主催者は、「健康調査票」により事前アセスメントを行い、事故発生の未然防止に努める。
21. 参加申込 (1) 参加申込書を2010年12月15日までに申込先宛に送る。
(2) 選手登録書と健康調査票を2011年1月31日までに申込先宛に送る。
(3) 申込先 〒424-0924 静岡市清水区清開2丁目1番1号
NPO法人 清水サッカー協会
家康公記念杯第8回清水スーパーシニアサッカー大会事務局 青木 平八
TEL 054-337-0302 FAX 054-337-0722
E-mail: shifa@bj.wakwak.com
22. その他 本大会要項に規定されていない事項は、大会実行委員会において協議の上決定する。

以上